

活力と潤いのあるまち
新しい宮前区
に創り変える

宮前区を「もっと居心地よく」
「もっとスムーズに」
機能的な生活を実感できるまちに!
～宮前区のミライづくりプロジェクトが動いています～

宮前区に新たな「核」をつくる!
このプロジェクトが未来のまちづくりの
「原点」になっていく

田園都市線が開通してまもなく60年。宮前区が高津区から分区して40年が経過しました。閑静な住宅地として発展、成熟してきた宮前区です。その一方で、宮前区の「人とまち」は確実に高齢化、老朽化に向かっております。これから直面する少子高齢社会と人口減少社会にあって、東京近郊においても「自立する郊外」と「衰退する郊外」への分化が強く懸念されています。生き残りをかけた地域間競争はすでに始まっているのです。田園都市線の沿線を、また宮前区を「衰退する郊外」にする訳にはいきません。

「コミュニティバスの導入が、老後の幸せを支える」。この思いが、宮前区のまちづくりへのこだわりの始まりでした。2009年と12年、2度の「有馬・東有馬地区コミュニティバス運行実験」を経て、川崎市の取り組みには課題が噴出しました。どうしたら市当局が本気で整備に取り組ませることができるか――。まさに闘いの連続となりました。そこでまず、当時進行中であった「たまプラーザ駅周辺の再整備」を参考に、川崎市と東急電鉄との「持続可能なまちづくり」を検討するプラットフォームづくりに議論を重ねました。2015年の「東急沿線まちづくりに関する包括連携協定」は、その結実です。鷺沼駅周辺ではその間にも、2011年の「北口改札」の実現をはじめ

め、「喫煙スペースの移動」「桜並木の更新整備」計画、フレール前「横断歩道の信号設置」、さらに「聖マリ医大病院への直通バス」などを実現してきました。

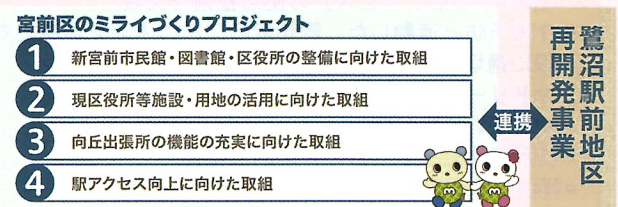
また、川崎市と東急電鉄が「持続可能なまちづくり」の方向性を同じくした協議の場を設定したことで、宮崎台駅では2014年の「駅前商業複合施設」と「駐輪場の整備」、宮前平駅では2019年の「改札階とホームをつなぐエスカレーター」の設置、さらに区内駅全てに「ホームドアの設置」の実現にもつなげてきました。

川崎市の総合計画に位置づけられたこのプロジェクトの大眼目は、「宮前区全体の活性化を促す核としての地域生活拠点の形成を図る」ことです。そして「主要な交通結節駅」として駅前のバスターミナルが2倍の広さになることで、バス路線の新設や向丘地区からの増便を行うことなどが想定されています。

コミュニティ交通の拠点づくりの前提条件も、これでそろいます。

まさに《宮前区のミライ》をつくる原点が生まれる――との期待を集める理由が、ここにありま

宮前区のミライづくりプロジェクトの概要について



またに闘いの連続となりました。そこでまず、当時進行中であった「たまプラーザ駅周辺の再整備」を参考に、川崎市と東急電鉄との「持続可能なまちづくり」を検討するプラットフォームづくりに議論を重ねました。2015年の「東急沿線まちづくりに関する包括連携協定」は、その結実です。鷺沼駅周辺ではその間にも、2011年の「北口改札」の実現をはじめ

おだ かつひさ (織田勝久) プロフィール

- ◆1961年、川崎市幸区生まれ。駒場東邦高校、中央大学 法学部卒業 (地方自治、都市政策専攻)
- ◆国会議員秘書を経て、2003年川崎市議会議員初当選。現在連続5期目。市議会総務委員会委員長、健康福祉委員会委員長、議会運営委員会副委員長、市議会政策担当委員会メンバー、市監査委員、みらい川崎市議団団長、等を歴任。現在、第44代川崎市議会副議長。
- ◆ボーイスカウト川崎第54団育成会長、宮前区少年野球連盟顧問、宮前区ゲートボール協会顧問。原水禁川崎市連事務局長。
- ◆尊敬する人物/ケネディー元アメリカ大統領
- ◆好きな作家/司馬遼太郎、宮城谷昌光 (時代の変革期の人間模様に関心)
- ◆好きな言葉/知行合一、嫌を避くる者は、皆内足らざるなり
- ◆有馬在住。

宮前区事務所 〒216-0003 川崎市宮前区有馬6-6-1 五十嵐ハイツ102号
TEL & FAX 044-856-5456
<http://odakatsu.com/> YouTube おだかつひさ

おだ かつひさ
川崎市議会 副議長 (宮前区)

活力と潤いのあるまち
新しい宮前区
に創り変える



宮前区民は税金で3回も損をしている?!
国と県からもっと税金を取り戻したい

まず、特別市へ移行し、川崎市と県との関係を見直すことから!

宮前区民は、納税に見合った市民サービスの実感が乏しいエリアです。これは、財源の構造的な問題です。

まず、「特別市」に移行して、川崎市域からの市税と県税の全額を市民サービスに還元できる仕組みに変えていかなくてはなりません。「鷺沼駅周辺再整備」でこれからのまちづくりの方向性は定まりました。次は、市民サービスを安定的に供給するための財源の確保が課題です。

「納税に見合ったリターン」の議論を

2019年度の決算値では、国税分約8,300億円の17%、県税分は約1,700億円の36%程度しか、市域からの税収の還元がありません。さらに、川崎市の一般会計予算での公共事業等での区別の事業費を見ると、総額が約1,500億円のうち宮前区は95億円で、毎年宮前区が圧倒的に少なく、宮前区民は国税、県税、市税で3回も「損」をしている、と極言できると思います。

宮前区民は、納税に見合った市民サービスの実感が乏しい構造となっているのです。

まずは「特別市」を実現して、税金を取り戻す
「指定都市」である川崎市は、県の関与を必要とせず、県の事務権限のほとんどを担っています。しかし、業務に見合った財源が十分に措置されず、本来は県が行うべき事業を、市の職員が市の税金を持ち出して行っ

ているという現実があります (図参照)。川崎市が県から独立し、市域からの県税もすべて徴収する仕組みが「特別市」です。まず「特別市」を実現して、市民が「納税により生活環境が向上する」と実感できる自治体運営を何としても実現したいのです。そしてこれが、持続可能な川崎市の活力にもつながると信じるからです。



注: 国費転付の給付負担に係る経費を除く。資料: 川崎市令和5年度国の予算編成に対する重点要請書

おだ かつひさの重点政策

市民サービスを支えるのは、安定的な財源の確保から

- 行財政改革を引き続き推進し、税金の無駄遣いを許さないチェック役に徹します。
- 大都市特例事務 (=本来は県が行う事務) にかかわる財源を国と神奈川県から取り戻します。
- 滞納債権の収納対策を強め、税負担の公平性の確保を目指します。
- 「脱原発社会」で、水素エネルギーを活用します。臨海部の活性化で、雇用と税収を増やします。

子どもたちの幸福を願いながら、みんなで汗をかき、支えあって生きていく宮前区のために

- 児童虐待ゼロへ。警察をはじめとする関係機関の連携を強化します。
- 「待機児童ゼロ」を継続する保育施策の拡充と保育の質を向上させます。
- 子どもの育ちに不安を抱える保護者が増えています。子どもの発達・療育に関する相談窓口の充実を図ります。
- 特別支援教育の充実とインクルーシブ教育 (共生社会にむけて障がいのある者とないがともに学ぶ仕組み) の推進。
- 医療的ケアが必要な児童への支援の充実。特に就学時支援の強化を図ります。
- 小・中学校図書館の積極的な活用で、基礎学力の定着をはかります。



弱者を助ける社会ではなく、弱者を生まない宮前区のために

- 在宅医療の充実、「医療」と「介護」の連携を。ひとり暮らしの高齢者の在宅での生活を支援する「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」を整備します。有馬保育園の跡地に「地域密着型サービス」の拠点整備を実現。
- 介護予防と連動した、認知症のひとの生活を地域で支える仕組みづくり。早期発見と早期に適切に医療につなぐ体制整備。「認知症フレンドリー社会」に向けて、社会の側のデザインを変えていく取り組み。
- 特別養護老人ホームの計画的な整備。
- 障がい者の障がい特性に応じたデイサービスとショートステイを充実。
- 介護現場や福祉施設で働く方がたの待遇改善を目指します。



すべての区民を受益者にするまち宮前区のために

- 「特別市」を実現して、「納税に見合ったリターン」を実感できる宮前区へ。
- 鷺沼駅周辺の再整備をおこない、持続可能で活力と潤いのある宮前区へ。
- 坂道の多い宮前区で、高齢者をはじめとする市民の移動と買い物の手段を確保します。路線バスの充実、コミュニティバスなどの導入で老後の幸せを支えます。



おだかつひさの基本理念

福祉 福祉を地域に丸投げの「地域包括ケアシステム」を見直す
地域のコミュニティがどんどん弱っていくなかで、自治会・町会の役員さん、民生委員さんなど負担に苦しんでいます。公 (役所) の果たすべき役割を明確に。予算や人員が足りないのであれば、まずしっかりと財源の議論を。医療と介護の連携を強化して、支えます。

共生 弱者を助ける社会ではなく、弱者を生まない社会へ
子どもたちの幸福を願いながら、みんなで汗をかき、支えあって生きていく社会を目指します。活力と潤いのある宮前区に創り変えます。医療的ケア児の支援体制の構築は焦眉の急です。

還元 税金の「受益と負担」のねじれを解消します。
「政令指定都市」である川崎市は、法令で定められた県の仕事を、市の職員が市民の税金を使って行っています (たとえば、児童相談所、保健所、県道の維持補修など)。市税からの年間の持ち出しは約200億円にもなります。「特別市」をめざして、県から市民の税金を取り戻します。